

【草津市障害児（者）自立支援協議会構成機関への事前アンケートから抽出した代表的な質問】

質問①

緊急の介護体制が必要になった時に、どのような流れで、誰が調整をするの？

質問②

緊急の対応が必要になった時、今までかかわりなかった利用者の受け入れや対応はできるの？

質問③

日頃支援に入っていない利用者の受け入れにはどのような工夫をしているの？

質問④

緊急対応をする職員の派遣調整は誰がするの？



質問⑤

緊急対応してくれる事業所はどのようなところ？  
自宅への訪問もあるの？

【アンケート回答者の所属】

- ・相談支援事業所（12人） ・通所施設（児童含む）（11人） ・ヘルプ事業所（3人）
- ・入所施設・グループホーム（3人） ・その他（3人） ・家族（2人） 計34人

問1：家族等の緊急事態で利用者の方への緊急対応が必要となったことはありますか？

- ある（20人） ●ない（25人）（質問や意見の全くなしの方：21人）

（あると答えた方は、どのような緊急状態でしたか？）

- 介護者の病気等
  - ・母（主の介護者）の緊急入院時、体調不良（医療ケア児の保護者含む）（9人）
  - ・母が骨折、緊急手術、長期入院となる。母との二人暮らし。
  - ・母親が緊急入院し、父親の仕事の都合もつかず、児を見る人がいない状況。放デイが児の短期入所施設を探して手配した。
  - ・海外で父が倒れ、手術の承認や付き添いのために母が行くことになり、子ども一人が家に残された。
  - ・家族の緊急入院時や予定時間に帰宅ができなくなった。
  - ・家族が緊急入院になり、自宅での生活が困難になった。
- ・強度行動障害のご利用者並びに利用者本人がコロナ陽性となられた時（2人）
- ・介護者がコロナ陽性になった時（6人）
- ・感染者の有無を確認するために、PCR検査を実施したところ、このことを知った休日支援事業所が受け入れを止めた。家族が仕事のため、介護ができずヘルプも取れないため、当事業所が休日開所し、その人だけを日中一時で受けた。

問2：あると答えた方はその時に【困ったこと】は何ですか？（複数回答可）

- (1)緊急対応の過ぎしの場所（14人） (2)短期入所先の調整（13人） (3)在宅へのヘルパー等の派遣による介護の調整（9人） (4)相談員等との緊急連絡（8人） (5)日中活動の確保や送迎の課題（7人） (6)その他（5人）

### 【支援者側】

- ・(緊急時の対応は) 事前に情報や面識のない方の対応をするのには不安を感じる。ふだんから知り合っていると対応しやすい。
- ・緊急な対応の事例が起こった時に各支援者が集まったものの、意見が分かれてまとまらなかった。対応をし始めても一事業所の負担が大きかった。
- ・家族からのクレーム対応
- ・食事等日常生活の確保
- ・短期入所させてもらった後の短期入所先との日常支援の細かな連絡調整の方法等の確認

### 【コロナなど感染症】

- ・本人がコロナで自宅待機。家族は仕事の時に受け入れ先探し。(通所事業所が対応してくれた)
- ・定期処方を受け取り (→訪問看護で対応してもらえた)、電話での受診調整。
- ・コロナかもしれないときの通院同行をどうするのか？
- ・在宅独居利用者が陽性になり、在宅無理になった時の対応



### 【緊急時の連絡・家族の声】

- ・母の緊急入院直後に既存の支援先が融通を効かせて支援体制を組めたが、コロナ感染拡大で学校が休校になった。学校の休校決定が金曜日で、相談支援先が土日は対応できないとのことで入院先から母が放課後等デイサービス、居宅事業所等と連絡を取り、週明けから子供の支援体制を組むことになった。現在も休日の対応や緊急時の連絡は市役所当直室になっているが、担当ではないため、連絡しにくく、頼るところがなく申し訳なく感じる。
- ・ヘルパーに支援を依頼しようとしたが、事業所を探すのが大変だった。利用できなかった。短期入所先 (医ケア見は、びわこ学園受診であれば考えてくれるが、歩ける重度の子は預け先がない)
- ・短期入所先でのトラブル対応が不安 (困る)。

### 問3：今回の研修会の講師(菅沼氏)に対して聞きたいことはありますか？

- ・緊急支援が入った時の支援者の手配の仕方。
- ・緊急時の受け入れ先の調整の仕方。
- ・緊急時の対応を実施するにあたり、事前準備等の具体的な取り組みは何ですか？  
なかでも、難しかった事や苦労されたことはなんですか？
- ・衣食住の支援は必須であるが、(緊急対応時の)余暇の過ごし方はどうなっているのか？
- ・精神障害者の場合、「不安」に対する支援はありますか？
- ・精神の場合は特に、居場所に出向くより個別の対応が必要だと思うが、訪問型の支援が充実を望むところであるが、この事業において甲賀の取り組みで精神障害者への支援の工夫はありますか？
- ・福祉の情報を利用者に届けるにはどうしたらよいですか？
- ・行動障害の人を受け入れてくれる短期入所先が少ないが、例えば拠点事業を絡めて、行動障害の方を受け入れられたら加算が付くとか、支援者に講座受講生がいれば加算が付く等、金額が高い報酬が受けられるような制度が今後も進むのか聞きたい。
- ・具体的な対応事例。地域の支援関係者との連携をどのようにされているか。センター職員体制や業務分担と勤務シフト。運営費の状況や課題。
- ・どんな人も自由に集まれる屋内施設、自分のしたいことに出会い、人との出会い、フリーで経験が重なられるような環境とは、そんなところありますか？

